

## 2019 年度国際教養学部 FD 活動方針・活動計画

国際教養学部 2018-19 年度 FD 委員会委員 後藤邦夫

1・2・3 年次の授業の円滑な実施、全科目でのアクティブ・ラーニングの活用を中心に、以下の活動を計画する。春学期中に勉強会、講演会等の年間予定を検討する。

### 1. 円滑な授業実施(継続)

全教員間の連携を密にして、授業実施上の問題は速やかに解決する。特に 3 年次の演習、PBL 科目や専門科目群の授業実施状況の情報を共有する。

### 2. FD 勉強会・報告会の開催(継続)

学部教員全員を対象とする FD 勉強会・報告会を開催する。各教員のこれまでの担当授業や研究分野の紹介をテーマの一つとする。

### 3. FD 講演会の開催(継続)

FD 講演会を開催し、学部教員の FD 活動に対する意識向上を図る。

### 4. 教育効果の点検評価(継続)

全学共通の「学生による授業評価」の他に、教員の主観による教育効果に対するアンケート実施を検討する。

### 5. 教員相互の授業参観の促進(継続)

教員相互の授業参観制度を積極的に利用する。国際教養学入門の他にいくつかの授業について、事前連絡なしに参観できるように申しあわせ、参観実績を学部で集計する。

試験的にいくつかの授業のビデオ撮影を検討する。

以上